

平成 29年度（ 28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり		課(室)名	地域医療対策室
	施策	医療体制の充実		電話番号	087-839-3805
	基本事業	地域医療体制の充実		事業実施主体	市
	事務事業	産科医等確保支援事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	施設が産科医と助産師に支給する分娩手当に対して助成を行うことにより、処遇改善を通して産科医等の確保を図る。				
29年度概要	施設が産科医と助産師に支給する分娩手当に対して助成を行うことにより、処遇改善を通して産科医等の確保を図る。				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		

【事業の目的】

対象（何を）	産科医・助産師
意図（どのような状態にしたいか）	産科医等の処遇改善のため、分娩手当を支給する施設に対して助成を行うことにより、産科医等の医療人材の確保を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
助成対象分娩件数	件			1,107	1,350	1,350

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	該当施設における産科医及び助産師の従事人数	人	目標値			46	46	46
			実績値			46		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 該当施設における産科医及び助産師の確保については、昨年度までの水準を維持できた。 (目標達成度)						(達成度) 100.0%	
							35点	
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)						(達成度)	

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	9,374	8,881	8,462	10,570
（事業費）	[円]	7,160	7,346	6,892	9,000
（職員人件費）	[円]	2,214	1,535	1,570	1,570

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
施設が産科医と助産師に支給する分娩手当に対し助成することにより、処遇改善を通じて産科医等の確保を図った。産科医等の高齢化などにより、人材不足は深刻であり、根本的な人材確保策を講じる必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
県の補助要綱に基づき、引き続き助成を行うものであるが、根本的な人材確保策について国・県への要望を検討する。			